

武雄市図書館
子ども司書講座新聞 第2号 2013.9.21(土)

ボランティアさんの紹介・読み聞かせって？

第2回目の子ども司書講座は、8名のボランティアさんに指導していただき、各班ごとに読み聞かせにチャレンジします！
まず始めに、ボランティアの岸本さんより、読み聞かせについてお話がありました。読み聞かせとは、読み手が聞き手に読んでかかせてあげること、絵本・紙芝居・エプロンシアター・パネルシアターなど色々な形があります。また、小さい子どもだけのものではなく、大人やお年寄りのために読み聞かせをすることもあるということ学びました。

2 絵本の選書

エポカルまつりスペシャルおはなし会で読み聞かせする本を選ぶために、メディアホールを飛び出して児童コーナーへ！たくさんある大型絵本の中から、一人一冊ずつ好きな絵本を選びました。
さらに、みんなで選書した大型絵本のなかから、おはなし会本番で読む絵本を班で1~2冊にしぼります。みなさんとってもなやんでいましたね...ページにかじりつき、表情は真剣そのもの！

●本を選ぶポイント
●聞き手の年れいにあった内容かどうか
●お話の長さはどうか
●お話の大きさは会場や聞き手の人数に合っているか
●季節に合っているか

3 読み聞かせの練習

●本の読み方のポイント
●声の大きさは適当か
●読む早さやページをめくるスピードはどうか
●本の持ち方はどうか



絵本が決まったあとは、誰がどの部分を読むか、みんなで役割分担。そして、ボランティアさんにアドバイスをいただきながら読み聞かせに挑戦しました！最初と最後はきちんと表紙を聞き手に見せることや、本の持ち方など、ボランティアさんから読み聞かせのコツを丁寧に教わりました。最初はみなさん緊張していたようで声が小さかったですが、だんだんと上達していましたよ！

4 読み聞かせミニ発表会

4班 「へんしんトンネル」

3班 「ひつじぼん」



1班 「ぐりとぐら」「おぼけパーティ」

2班 「となりのためき」「おとうさん・パパ・おとうちゃん」



みなさん、短い時間のなか、よくがんばりました！まだもう少しなところもあったので、おうちでの練習も忘れないでくださいね。気持ちを込めて読むことが大切です！

第3回 予告

次回は、いよいよエポカル武雄まつりスペシャルおはなし会での読み聞かせ本番です。皆さん、練習の成果をぞんぶんに発揮しましょう！



